

COVER PHOTO

毎号市民の皆さんと一緒に北九州らしいロケーションで撮影した写真が情報誌Qの表紙を飾ります。今回の舞台は北九州市民から長く愛され憩いの場となっている「到津の森公園」。台風の過ぎ去った夏休み最終日、羊たちの前で参加者のみなさんも動物になったつもりで撮影を行いました！

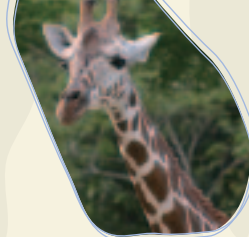
Q

vol. 54
autumn
2016

Q

vol. 54
autumn
2016

どこをどうぶつる

大植真太郎
(おおうえ しんたろう)

森下真樹 (もりした まき)

©427FOTO

動物とダンサーと音楽家が出逢い、

北九州に新たなアート作品が誕生する!!

北九州芸術劇場と北九州市立響ホールがタッグを組み、さらに市内に点在する他の文化施設と協働して、新たな作品づくりをしようと取り組んできた「連携事業」。

第3弾では、「到津の森公園」とタイアップ。動物園と2つのホールが手を携え、動物たちとアーティストたちが出逢う。前代未聞のプロセスと相乗効果の中で一体どんな作品が誕生するのか？題して「どこをどうぶつる」—開演前にその魅力の源泉を探った。



動物園では動物を観る。

今日は劇場に「人間」という名の

動物を観に行こう。

これまで、市内にある文学館や美術館、漫画ミュージアムなどと連携して作品づくりを行ってきた「連携事業」。第3弾でタッグを組むのは、自然や動物とふれあれる「到津の森公園」だ。白羽の矢が立ったのは、国内外で活躍するダンサーの大植真太郎と森下真樹。さらに音楽に迎えたのは、元SAKEROCKのベーシスト・田中馨。スウェーデン在住の大植は、昨年、森山未來との作品「談ス」を熱演。森下は、3年前に「100万回生きたねこ」で来北し、14年には「ダンスダイブウィーク」で小作品を公演した。田中もまた、北九州芸術劇場の企画・リーディングセッションで音楽を担当した経緯を持つ。今回コンセプトに掲げたのは、「人間も動物」という視点。動物園でさまざまな動物たちを観る、私たち「人間」とは一体何なのか。人間も動物であれば、舞台の上に居るのは、動物か人間か。そこは檻の外なのか、内側なのか。動物園で動物を観るように、劇場で人間という名の動物を観る—2人のダンサーと1人の音楽家が、北九州の地に滞在して創りあげる新作ダンスに期待が高まる。

ダンスをする動物と、音楽をする動物と。

「今回、動物」がモチーフと聞いた時、最初にひらめいたのが大植さんでした。あー動物の匂いがある人が居たわ！って（笑）」と語ってくれたのは森下真樹。10年越しで「いつか一緒に」と互いに興味を惹かれる中での初共演。野性味という点では共通項が多いと思っていた2人だったが、いざ一緒にやってみると異なる点が意外に多く、驚きもあったそうだ。「そこに音楽の田中馨さんが加わることで、いろんなものを緩衝してくれるかな、と。クドイ共演者2人を（笑）とても爽やかに、でも情熱的に包んでくれて、3人ならではの世界が広がると思います。人間だけじゃ、ダンスをする「動物」と、音楽をする「動物」が混ざりあい、観ているうちにダンスと音楽の境界線も、動物と人間の境界線も、うっすらと溶かされていくような作品になれば」と語る彼女の手足は、すでにその世界観の中をうごめい

ているようにも感じられた。

理性。本能。個性。それぞれの世界を認め合う。

今回の公演に先立つ5月、森下は到津の森公園を訪れ、飼育員の方に園内をナビゲートしてもらっている。「印象に残っているのは、飼育員さんと動物たちの信頼関係。日向でくつろいでいた雌ライオンがすぐに近寄ってきたりして、人と動物の関係性がうまくいつている。霧囲気の良い動物園だと思いました」と森下。最も興味を惹かれた動物は、フクロテナガザル。「興奮しているのか、喉にある袋をいっぱいに膨らませて、ウホウホウホと園内に響きわたる声で鳴くんです。雄と雌で鳴き声が違ってちよつと会話しているみたい。初めて聞いた声とその動きに見入ってしまいました」という。理性が働く人間に比べ、本能で動く動物たち。自身の作品では、伝えたい気持ち先走り、言葉よりも手や足や身体、時には涙が出してしまうという森下は、「頭で考える

取材文 重岡美千代

第1弾

言葉と音と身体がひびきあうコラボコンサート

北九州市立文学館×北九州市立美術館×北九州市立響ホール×北九州芸術劇場
詩×音楽×ダンス 音巡りコンサート
ひびきあう～音と身体で感じるみずかみかずよの世界～



北九州市立文学館公演より

北九州市出身の詩人・みずかみかずよ氏の詩を題材に、詩の朗読×生演奏×ダンスという異色のコラボで詩の世界を表現した、新しい舞台芸術作品を創作上演。

第2弾

音楽と美術が新たな宇宙へ発車

北九州市立響ホール×北九州芸術劇場×北九州市漫画ミュージアム
ミュージックギャラクシー999 ～音楽の銀河へようこそ～



北九州モノレール公演より

北九州市出身の漫画家・松本零士氏の作品「銀河鉄道999」をモチーフに、音楽、美術などの要素を盛り込んだワークショップとコンサートを開催。

第3弾

身体と音楽で踊り奏でる動物ダンス

北九州芸術劇場×到津の森公園×北九州市立響ホール
どこをどうぶつる



「人間も動物」というコンセプトに新作ダンス作品を北九州で滞在制作。
◎10月15日(土)18:00
16日(日)14:00
※公演詳細はP.8にて。

関連展示企画

人も、動物も、十人、十頭、十羽、十色

到津の森公園の飼育員さん、獣医さんから伺ったお話から、「人間」と「他の動物」の共通するところ、違うところを探してみます。



◎到津の森公園：9月3日(土)～10月9日(日)
◎北九州芸術劇場・小劇場：10月15日(土)～16日(日)

歌舞伎界からも熱視線を浴び九州初上陸となる
俳優・向井理が熱望！遂に初のタッグが実

この秋大注目の2作品を手がける



撮影：吉井秀喜
(RAD STUFF)

パルコ・プロデュース
「星回帰線」作・演出

蓬萊竜太

PROFILE

1976年生まれ、兵庫県出身。99年、劇団「モダンスイマーズ」の旗揚げに参加、全公演の作・演出を担う。『五十嵐伝〜五十嵐ハ戀エテイルカ〜』(04)は、『ガチ☆ボーイ』(08)として映画化された。他、映画の脚本に『ピンクとグレー』(16)など。主なパルコ・プロデュース作品に『フェノスアイレス午前零時』(14/作)、『正しい教室』(15/作・演出)、『母と惑星について、および自転する女たちの記録』(16/作)など。また、本年10月には『木の上の軍隊』(13/作)の再演が控えている。09年、『まほろば』で第53回岸田國土戯曲賞受賞。



STORY

かつての恋人に呼ばれ、師の元を訪れた青年。天体観測をしながら自給自足の生活を営む人々。美しい自然の中でのスローライフ。そこは楽園に思えた。しかし、青年の訪問は、意図せず彼らの生活にひずみを生むことになり……。留まることも、去ることも許されず、「人間」に呑かれていく。

公演情報詳細はP.9にて。

失敗を繰り返す、 人間の「性」の中で。

演劇との出逢い

僕の人生に「演劇」の2文字が入ってきたのは高校1年の時。3年生が2人しか居ない演劇部を、「手伝ってくれたらラーメンおごる」と担任に誘われたのがきっかけでした。初めて出た高校演劇コンクールで、僕らがやったのは北村想さんの「寿歌西へ」。当時は横内謙介さんやキャラメルボックスさんの作品が多く、「あれ？みんな分かりやすいことやってる…」と衝撃を受けました(笑)。次はオリジナルをやろうと話し合って、結局、僕が本を書くことに。それが楽しかったんですね。デザイン科の高校に通っていたので、絵では自分のイメージ通りの「人」が描けていたけど、演劇では自分で書いて演出しても思い通りにはならない。そもそも骨格から違うし、人の身体を借りて表現するから、当然その人なりのイメージや価値観も入るし。それで摩擦も生じるけど、自分の想定以上のものになる可能性もある。演劇は、創る過程がすごく面白い。一人で本を書く時間はしんどいけど、稽古に入れば平面から立体に立ち上げる作業をみんなでやっていく。これを一生やっていけたらすごく楽しい仕事だろうな、と思い舞台芸術学院に進みました。

大事にしているもの

舞台を創る過程では、演技を裏打ちする「根拠」を大事にしています。自分の内側にある水槽に水＝根拠をためていって、その水がこぼれた瞬間に出た台詞が、初めて役柄本人の言葉になる。なので今回の「星回帰線」でも、お互いが演じる人物の設定や台詞の背景にある根拠をとことんディスカッションしてもらって、脚本にはない裏本を作ろうと思っています。人間の中にはいろんな可能性が多角的かつ複合的に存在していて、何気ない出来事や言葉の裏にも複雑な何かが渦巻いている。それを共有することで舞台上に根拠が積み上がり、その重みがお客さんを深みへと誘ってくれると思うんです。今回のキャストの皆さんは、その過程を楽しみながら同じ地平に立って創ってくれる人たち。主演の向井理さんにも、その過程を楽しんで参加してもらえたらと思っています。

「回帰」と「演劇」

僕にとっての演劇は、「人間っていったい何だ？自分って何だ？」ということにつながっていくんですが、突き詰めていくと応援したいんですね。自分のことも含めて。人生ってままならないことばかりじゃないですか？間違ひも起こせば、図らずも人を傷つけていたり、仕事が辛かったり、不安になったり。でもそれはとても人間的だし、生きてる証ですよ。そんな人間の本性を肯定したいし応援したい。ここに必死に生きようとしている人が居る。それがみつともなければみつともないほど、豊かなことだと僕は思うんです。僕たちはみんな、失敗を繰り返してしまう人間の「性」の中でもがいている。でも、そこを回帰しながらも、今日より明日、人を傷つけないでいられる人でありたいと願う。そういうところを描きたい、と思っています。

「木ノ下歌舞伎」の演出を務める杉原邦生。
現した「星回帰線」作・演出の蓬莱竜太。

二人の演出家にクローズアップ！



あらすじ

鎌倉幕府将軍である兄・源頼朝に謀反の疑いをかけられた源義経。追われる身となった義経一行が奥州へ逃げる道中、加賀国・安宅の関所での一幕を描いた歌舞伎の十八番の一つ「勧進帳」。関所越えを描いた忠義の物語とされる演目を、〈関＝境界〉をめぐる物語として大胆に読み直した木ノ下歌舞伎の「勧進帳」は、2010年上演されるや大きな話題を呼んだ記念碑的作品。

公演情報詳細はP.9にて。

木ノ下歌舞伎 「勧進帳」演出・美術 杉原邦生



撮影：野坂茉莉花

PROFILE

演出家、舞台美術家。KUNIO主宰、木ノ下歌舞伎企画員。国内外の古典から新作まで、骨太な戯曲の本質を浮き彫りにしてみせると同時に、観客の予測を裏切るようなポップかつ大胆な演出が特長。近作にKUNIO11「ハムレット」、KUNIO12「TATAMI」(脚本：柴幸男)、木ノ下歌舞伎「黒塚」「三人吉三」、歌舞伎座 八月納涼歌舞伎「東海道中膝栗毛」(構成)などがある。

SUGIHARA KUNIO

誰もが内包する
境界線を
思いやること。

歌舞伎との出逢い

初めて歌舞伎を観たのは、小学生の時。地元の茅ヶ崎市民会館での巡業公演を一番前の席で観て、「すごい！」と心打たれたのを覚えています。高校までは、学校行事でお祭りみたいに盛り上がるのが大好き。人と「一緒に何かを作りあげるのが好きだ」と思っていたので、京都造形芸術大学の映像・舞台芸術科に進学。日本初(当時)、学内に歌舞伎もできる劇場を持つ大学で、いろんなジャンルの演劇があることや「演劇は社会と繋がってなければならぬ」という視点も学びました。木ノ下歌舞伎の木ノ下裕一くんに出会ったのも大学4年の時。彼がその後「木ノ下歌舞伎」というのを立ち上げるらしいと噂で聞いて、「僕も歌舞伎が好きだし、面白そうだから何かやらせてよ」と先輩風を吹かせてみた(笑)。で、旗揚げ公演の演出を依頼されたんです。

「木ノ下歌舞伎」とは？

九州初登場なので分かりやすく言うと、歌舞伎の演目を現代劇に作り直して上演する集団。作品によって演出家を変えていくのが特徴です。僕らが移しているのは、歌舞伎や古典の面白さやかっこよさを、いかに現代に分かりやすく伝えるかということ。僕は舞台芸術は、エンターテインメント性と批評性を兼ね備えたものであつて欲しいと思っています。歌舞伎を一度も観たことない人も楽しめるエンターテインメント性、歌舞伎ファンも唸る批評性、その両方を軸に歌舞伎と現代劇の架け橋になれたら、

と思っています。木ノ下くんは歌舞伎にとっても造詣が深いので、歌舞伎の批評性については彼にジャッジを委ねます。そうやって木ノ下歌舞伎では上手く分業できてるんです。

「境界」と「勧進帳」

木ノ下歌舞伎版『勧進帳』のテーマは「境界線」。2010年の初演では舞台を道路に見立て中央に停止線＝境界線を引いたものだったんですが、今回は白＝色の舞台美術に、舞台そのものが境界線として劇場空間に浮かび上がるイメージです。登場人物たちが超えないといけないのは関という物理的な境界線ではなく、もつと内的なものだと考え、キャストिंगでも境界を内包している人を選びました。弁慶を演じるのはアメリカ人のリー５世さん。日本に18年も住んでいるけど国籍は移していない、日本語ペラペラの外国人。義経を演じるのはニールハーフの俳優、高山のえみさん。彼女はジェンダーの境界線を内包している。そういう人たちが境界線上で揺れ動く弁慶や義経を演じることで、より現代の観客にダイレクトに伝わるものになるんじゃないかと思っただけです。だからと言って、彼らの存在を際立たせるような特別な演出を加えたりはしていません。ただ同じ人間として舞台上に存在してもらいたいし、そう観てほしいから。身分も人種も性別も関係なく、全員が同じライオンの上に立って生きている。そういう世界を勧進帳の登場人物たちも望んでいたんじゃないかって僕は勝手に想像しています。それが平和なことなのかって。

扉のむこうがわ

ひとつの芸術体験で、明日が変わるSTORY。



5日間が1年のようだった ―濃密な劇場体験―

「いらつしゃいませ」

7月31日、小劇場の入口でお客さまを迎えていたのは、かしまった表情の子どもたち。背筋をピンと伸ばし、両手は柔らかく前に組んだポーズが決まっている。その日までの5日間、子どもたちは職場体験コースと演劇体験コースに分かれて、さまざまな角度から「劇場」を体験した。そこで手に入れたものを発表する「ミニ発表会」は、お客さまを迎えるフロントスタッフの仕事からすでにスタートしていた。

職場体験コースは、日本の四季を音と光と舞台装置などで表現した。背景に映し出される夏の朝の照明。音響係が笛を使つて小鳥のさえずりを再現する。夏の海では夕立が起こり稲光が。冬の夜にはフクロウの鳴き声が偲びわたる。空き缶とストローで作ったとは思えないほどそっくりなフクロウ笛。やがて雪が舞い始めると、季節は春へ。照明の色が変わるだけで、紙吹雪は桜吹雪へと変化した。

演劇体験コースは、地元の演劇人たちとワークショップを重ね、「音と身体の動きで創るまちの風景」や、目に見えない大縄を全員で跳ぶ「エア大縄跳

び」などを披露した。クライマックスは参加者30人で作るサイリウム。光の輪。子どもたちは丸く輪になって座り、隣の人との間に置かれたサイリウム（光るスティック）の端を人差し指だけで支え合い、立ち上がりながら持ち上げる。これがなかなか難しく、練習では度も成功できなかった。呼吸や力の入れ具合を合わせることに、集中すること、協力する難しさ。本番では2回失敗。3回目、「ちよつと離れよう」「ゆっくり落ち着いて」と声を掛け合いながら、じわりじわりと立ち上がる。やがて、舞台の上に美しい光の輪が咲き、客席からは歓声と拍手がわき起こった。

子どもの成長に嬉し涙も

発表会を観終えたご家族にお話を伺つてみた。

「入口で子どもたちが案内している様子を見ただけで目頭が熱くなりました」

「5日間、子どもたちが真剣に取り組んできたことが伝わって来て感動しました。あんなに大きな声を出せたり、パツと明るい顔をするなんて。毎日、一人で電車で劇場に通つたのも初めてのこと。少し成長したかな、と思います」

「毎日のすごく楽しかったようで、今日やったこと、明日やることを家でずつと話してくれました。大人の仕事を垣間見られたことも興味深かったみたいです」

終わってみると、ワークショップが始まって終わるまでが、一つの「演劇作品」のようにも感じられた。まったく知らない小学生同士が、初めて出会って、緊張しつつも仲良くなって、二つの作品を創りあげていく。大縄跳びやサイリウムでの失敗。失敗したことが悔しくて、練習して、協力して、最後の発表会での成功。感動ひとしおだったこと。休み時間には全速力で鬼ごっこしたり、ふざけ合ったり。「一緒にお弁当を食べて笑い転げた日々も、別れが淋しくて泣いてしまった最終日。どれも現実だけど、日常とは違う空間で起こった劇場物語。そんなお芝居を観ていた気持ちになった。」「5日間が1年のように感じました。今ここに居る人たちと毎日会うのが普通だったのだ、もう会えないのが不思議だし、淋しい。最高の思い出」―誰かが言つた言葉がエンドロールのようにこだまする。

子どもも大人も、その場を共有した誰もが心をふるわせた濃密な5日間。最高の思い出は、未来にどんな種を蒔いてくれたのだろうか。

大人になるにつれ、失つたものがある。
全速力で鬼ごっこは、もう出来ない。
とつくみあいになりそうなほど、
ヒリヒリした喧嘩も、面倒くさい。
馬鹿らしいほどふざけるには、
酒の力を借りるようになった。
好きなことをなりふり構わずやるには、
気恥ずかしさが先に立つ。
だけど
子どもころは？
心をめいっばい動かして何かを創る。
仲間と一緒にやり遂げる。
一人ひとりが、がんばりぬく。
集中して、本気を出して。
成功も、失敗も受け容れる。
たぶん誰もが出来ていたこと。
あの日、あの時、
夢中になったことは、
最高の思い出だ。
きつと忘れない。
たとえ大人になっても。

夏休みの5日間、初めて出会った仲間たちと「劇場体験」する人気シリーズ第3弾。今年は2つのコースに分かれ、「演劇体験コース」では、地元演劇人とともに「まちの音」をテーマにした演劇的表現やエア大縄跳びなどの身体表現に挑戦。「職場体験コース」では、劇場で働くスタッフ（音響・照明・舞台・フロント）の仕事を学び実践。最終日には家族や観客の前でミニ発表会を行った。

対象：小学4～6年生 定員：30名 日程：2016年7月27日～31日

夏休み！子どもの劇場体験 2016

取材文 重岡美千代

バルコプロデュース
「星回帰線」

そこは楽園か、戦場か――。

今、劇作家として最も脂の乗っているモダンスイマーズ・蓬萊竜太の書き下ろし最新作は、社会生活に疲れた人々が自然の中で自給自足の共同生活を送る地方の施設が舞台。人間の思惑が交錯し、ゆるやかに崩壊していくコミュニティー。主人公三島を演じる向井理は、かねてより蓬萊竜太作・演出の舞台出演を熱望。初タッグとなる本作は、小空間での濃密な作品創造を目指します。

【作・演出】蓬萊竜太
【出演】向井理、奥貫薫、野波麻帆、高橋努
岩瀬亮、生越千晴、平田満
【料金】一般¥7500、ユース(24歳以下)¥3500
【会場】中劇場

11/26③ 11/27④

13:00 18:00

先行予約日 10/1③ 14:00～17:00

一 般 10/2④～

*本公演は先行予約時間が通常と異なりますのでご注意ください。

木ノ下歌舞伎「勸進帳」

境界線を軽やかに超える

歌舞伎演目に現代的テーマを見出し、自由な発想で大胆にアレンジし、海外公演も行うなど、今最も注目を集める木ノ下歌舞伎が九州初上陸!「勸進帳」は、義経一行の関所越えを〈関所＝境界線〉と読み解き、国境・現在と過去・主と従・観客と舞台…といった現代社会を取り巻くあらゆる〈境界線〉が交錯する、多層的なドラマへ再構築した記念碑的作品です。

【監修・補綴】木ノ下裕一
【演出・美術】杉原邦生
【出演】リー5世、坂口涼太郎、高山のえみ
岡野康弘、亀島一徳、重岡漠、大柿友哉
【料金】一般¥3000、U-25(25歳以下)¥2000
【会場】小劇場

11/19③ 11/20④

14:00 18:00

アフタートーク

一 般 9/25④～

*全席自由 *当日¥500増

北九州芸術劇場×到津の森公園×北九州市立響ホール
「どこをどうぶつる」

踊り奏でるは動物か人間か

動物園の中にはライオン、ゾウ、キリンなどの「動物」たち。国内外で活躍するダンサー、大植真太郎と森下真樹、音楽に田中馨を加え「人間も動物」をコンセプトに新作ダンスを北九州で滞在制作します。今日は劇場に「人間」を観にいこう。舞台の上で踊るのは三人?三頭?三羽?どこをどうぶつる?

【振付・出演】大植真太郎、森下真樹
【音楽】田中馨
【料金】一般¥1800、ユース(24歳以下)¥1000
【会場】小劇場

10/15③ 10/16④

14:00 18:00

発売中

*全席自由 *一般のみ当日¥500増 *2歳以下入場不可

sutra(スートラ)

世界60都市で絶賛の話題作

世界で唯一認定される本家少林寺の鍛え抜かれた武僧19名による、一糸乱れぬ群舞と大迫力のアクロバット。森山未来出演で話題を呼んだ舞台「テヅカ」(原拠:手塚治虫)の振付など、革新的な表現で世界の演劇・ダンスシーンに衝撃を与え続ける若き巨匠シディ・ラルビ・シェルカウイが手掛け、世界60都市で空前のヒットを続ける話題作が日本初上陸!

【演出・振付】シディ・ラルビ・シェルカウイ
【出演】シディ・ラルビ・シェルカウイ、少林寺武僧
【料金】一般¥8000
ユース(24歳以下)¥4000
親子セット(一般+ユース)¥9800
【会場】大ホール

10/8③

14:00

発売中

*2歳以下入場不可

KAKUTA「愚図」

愚図たちの全力疾走曲

結成20周年を迎え、チームプレイ際立つ群像劇で多くの根強いファンを集める劇団KAKUTA。『痕跡』での鶴屋南北戯曲賞受賞後初となる渾身の長編新作で北九州凱旋。出演には劇団員に加え、桑原作品に魅了された落語家・林家正蔵が俳優として小劇場に登場!他にも個性光る豪華客演陣を迎え、人間讃歌を奏でます。

【作・演出】桑原裕子
【出演】林家正蔵、今奈良孝行、今藤洋子、谷恭輔、千葉雅子
成清正紀、若狭勝也、異儀田夏葉、多田香織、桑原裕子 ほか
【料金】¥3500
【会場】小劇場

12/17③ 12/18④

13:00 18:00

一 般 9/24③～

*全席自由

南河内万歳一座「滅裂博士」

魂はそこにあるのか?

頭と胴体の離れたドクター!?怪しげな手術現場!?幽体離脱できる入院患者!?立ち退きを迫られている病院を舞台に、そこに集う人々の人間模様や、魂の存在の有無を描き出す!2007年に上演された話題作が、北九州の演劇人をキャストに加え北九州初公演!

【作・演出】内藤裕敬
【出演】鴨鈴女、三浦隆志、木村基秀、福重友、皆川あゆみ、鈴木貴彦
松浦絵里、市橋若奈、寒川晃、内藤裕敬、寺田剛史 ほか
【料金】一般¥3000、学生・シニア(65歳以上)¥2800
青春18歳差切符¥5500(年齢差18歳以上のペア/劇団のみ)
【会場】小劇場

12/10③ 12/11④

14:00 18:00

先行予約日 10/8③

一 般 10/9④～

*全席自由 *当日¥500増

北九州芸術工業地帯
モノレール公演「はなれても、燈」

乗って、観る演劇

騒がしいこの「いつもの街」は、夜になると大小様々な燈が輝きます。その光はまるでこの街で生きる人々の想いのようで。その幾多の瞬きの上空、私たちを乗せた特別な車両は走り出した。様々な燈を見つめ終着点に着いた時、私の心にはどんな燈が灯るのだろうか。モノレールで観る演劇第三弾。18時36分、定刻、燈を探す旅が始まる。

【作・演出】穴迫信一、高野桂子
【出演】木村健二、五島真澄、高山実花
中川裕可里、火ノ口紗彩和、吉元良太
【料金】¥2100
【会場】小倉駅北九州モノレール出発

12/2④ 12/3③ 12/4④

18:36

先行予約日 10/8③

一 般 10/9④～

*全席自由・車両指定 *当日¥500増 *託児なし

北九州芸術劇場リーディングセッションvol.27
「TIMES LIVE」

言葉を読み、時代を読む。

鋭い時代感覚を持ち、観る者に「今」を問いかける多田淳之介を構成・演出に迎える今作。過去の記録から今この瞬間WEBや新聞に氾濫する言葉まで、「言葉」を広く収集、再構築、パフォーマンスに昇華することで、私たちを取り巻く「今」を識り、見つめ直します。「時代を映す鏡」と言われる演劇が描き出す、今の時代の姿とは。

【構成・演出】多田淳之介
【音楽】大谷能生
【出演】オーディション選抜メンバー
【料金】¥1800
【会場】小劇場

11/12③ 11/13④ 11/14④

14:00 18:00

アフタートーク

●演劇カフェ

発売中

*全席自由 *当日¥200増 *演劇カフェ要事前申込

平成28年度公共ホール演劇ネットワーク事業
「演出家だらけの青木さん家の奥さん」

演出家たちが繰り広げる即興劇

町内一美人と噂の奥さんがいる青木家への配達伝票を巡ってバトル勃発!『即興演劇の極み』として多くの演劇人によって上演を重ねた名作「青木さん家の奥さん」に、現代演劇界の第一線で活躍する演出家たちが集結!地元ゲストも参戦し、どんなカオスとなるのか!?再演不可、前代未聞の舞台に乞うご期待!

【作・演出】内藤裕敬
【出演】岩崎正裕、多田淳之介、田上豊、内藤裕敬、鈴木貴彦、荒谷清水
【料金】一般¥3000、ユース(24歳以下)¥2000
子ども(高校生以下)¥1000
【会場】小劇場

10/29③ 10/30④

14:00

発売中

*全席自由

ワンコインコンサートシリーズ vol.8
加藤直明 トロンボーンコンサート

心に響く、管楽器の世界

一流の演奏家による楽しいトークと上質な演奏を、木に包まれた客席と紅の壁面の美しい大ホールで気軽に楽しむコンサート。第8弾は、全国各地でソロ活動を展開し注目を集めるトロンボーンの名手、加藤直明を迎えます。「神の楽器」といわれることもある古い歴史を持つトロンボーンの表情豊かな音色をお楽しみに。

【出演】加藤直明(トロンボーン)、村田千佳(ピアノ)
【曲目】無伴奏組曲より/J.S.バッハ
献呈/R.シュトラウス ほか
【料金】¥500
【会場】大ホール

10/28④

11:45

発売中

*チケットは劇場・響ホールのみ取扱

AUTUMN 2016

9

8

AUTUMN 2016

山海塾「降りくるもののなかでーとばり」



©Sankai Juku

生命の宇宙への誘い、再び
世界40カ国以上で活動し、その洗練された肉体と造形の美しさで観客を魅了し続ける舞路カンパニー・山海塾。今年は2008年に発表された「とばり」を上演します。舞台上に現れる深い闇と光の瞬きをご堪能ください。

【演出・振付・デザイン】天児牛大
【音楽】加古隆・YAS-KAZU・吉川洋一郎
【舞路手】天児牛大、蟬丸、竹内晶、市原昭仁
長谷川一郎、松岡大、石井則仁、百木俊介
【料金】一般¥4500、ユース(24歳以下)¥2500
【会場】中劇場

3/19⑥
14:00

先行予約日 1/14④
※当前共通

一般 1/22⑥～

人形浄瑠璃「文楽」



©青木信二

日本を代表する伝統芸能
太夫の語り、三味線の音、3人遣いの人形で複雑なドラマを表現する総合芸術、人形浄瑠璃「文楽」。今年度は大化の改新を題材に、虚実を巧みに織り交ぜられて語られる壮大な物語「妹背山婦女庭訓」、おしゅん伝兵衛の心中事件を描いた世話物「近頃河原の達引」をお贈りします。字幕表記や出演者によるあらすじ解説もあるので、初めての方でもお気軽に。

【演目】昼の部「妹背山婦女庭訓」
杉酒屋の段、道行恋亭環、姫戻りの段、金殿の段
夜の部「近頃河原の達引」
四条河原の段、堀川猿回しの段
【料金】一般¥3000、学生(小～大学生)¥1500
【会場】戸畑市民会館大ホール

2/26⑥
昼の部 13:30
夜の部 18:00

一般 12/15⑥～
※当日¥500増 ※昼の部・夜の部観入れ替え制 ※ポイント対象外

ブルーエゴナク第十回公演 五周年記念公演
「タイトル未定」



©チーフス

エゴナク小劇場初登場！
「劇ツ×20分」2016でついに優勝を果たしたブルーエゴナクが北九州芸術劇場に登場。九州に限らず東京や京都でも精力的に公演を上演するなど、今乗りに乗っている要目の地元若手劇団が送る、結成5周年の集大成作品は必見です！

【作・演出・出演】穴迫信一
【出演】脇内圭介、高山実花、平嶋恵璃香
【料金】一般¥2500、U-28(28歳以下)¥2000
高校生以下¥1000
【会場】小劇場

1/21④ 1/22⑥
14:00 19:00

一般 11/1④～
※全席自由 ※当日¥300増

ワンコインコンサートシリーズvol.9
大森智子 ソプラノコンサート



透明感とぬくもりの歌声
気軽に楽しむコンサートの第9弾は、パリ・エコールノルマル音楽院を首席で卒業し、そのみずみずしい感性と透明感のある声で活躍の場を広げている、ソプラノ歌手・大森智子を迎えます。合唱物語「わたしの青い鳥」(04～14年)でのソプラノ・ソロ、ワークショップ指導で好評を得るなど、心に届く歌声で観客を魅了します。

【出演】大森智子(ソプラノ)、白石光隆(ピアノ)
【曲目】「人形オランピアの歌」
オペラ「ホフマン物語」より/オッフェンバック ほか
【料金】¥500
【会場】大ホール

1/12⑥
11:45

一般 11/13⑥～
※チケットは劇場・響ホールのみ取扱

高校生(的)シアター クリエーション体験
「ハレハレ。」



高校生、古民家、その日々
築100年の民家を舞台に、オール高校生キャスト×地域の演劇人による作品創作体験を実施、数回のワークショップを経て高校生が成果発表を行います。日常に溢れる音や香り、クリスマスという祝祭、そこに在る体温。昔と今、家屋と人、ふたつの対照的な時間と存在が物語を繋ぎ、今を生きる高校生たちとのある日々の一コマを描きます。「来年の私はどこにいるんだろう——」

【作・演出】守田慎之介
【出演】オーディション選抜メンバー
【料金】無料(要事前申込)
【会場】路地裏ギャラリーもじろじ(門司区清滝4-4-16)

12/24④ 12/25⑥
11:00 14:00

※全席自由 ※託児なし ※観覧申込詳細は11月上旬HP公開

募集 劇場塾2016

地域文化の振興を担う人材の育成・人的ネットワークの形成を目的として、舞台芸術・劇場関係者、地域文化の振興を担う人材に向けた講座を今年も開設します。

地域文化
コーディネーター
クラス

地域の文化を担う
コーディネーターを育成
するためのクラス。
今回は“ダンス”をキーワードに
アートと社会を考えます。
【日程】11/18金～11/19土

劇場基礎
クラス

劇場・音楽堂等に関わる
制作・舞台技術の基礎的な知識
を学ぶクラス。今回は演劇や
舞台美術の体験型ワーク
ショップも交えて学びます。
【日程】11/28月～11/29火

オープン
レクチャー

多彩な講師を迎え
舞台芸術に関する旬な話題や
芸術を楽しむきっかけを
提供する講座。
※どなたでもご参加いただけます
【日程】11/29火19:00～

【締切】全て10/31月必着 ※詳細はHP参照

北九州芸術劇場「劇場塾2016」係
TEL.093-562-2620 FAX.093-562-2633 kitageki@kicpac.org

募集 「劇ツ×20分」2017 出場団体募集



20分の短編を上演し、審査員と観客の投票で優秀作を決める「劇ツ×20分」を今年も開催！前回ついに初優勝をおさめた、ブルーエゴナクに挑む出場団体を募集。「我こそは！」と闘志を秘めた勇者求む！！

【日程】3/19日13:00
【会場】小劇場
【資格】①九州に拠点を置き活動している団体であること
②2017年3月の時点で、旗揚げより2年以上活動の実績があること
③優勝した場合、次回「劇ツ×20分」防衛戦出場及び小劇場での提携公演実施ができること(※詳細は劇場HP)
【申込】所定の申込用紙(HPよりダウンロード可)に記入し、団体資料を添付の上、郵送にて
【締切】10/31月必着

北九州芸術劇場「劇ツ×20分」係
TEL.093-562-2620

ステージ
プレビュー
について



高校生(的)チケット(高校生対象|数量限定|大ホール・中劇場作品¥1500|小劇場作品¥1000|HP参照)

※特に表記のない場合(全席指定)(未就学児入場不可)(当日前売金額共通)(開場は開演の30分前)(ポイント対象公演) ※コース・学生など年齢や対象制限のあるチケットは身分証の提示が必要です。 ※公演日程など変更になる場合がございます。
※託児あり(有料要予約TEL.0120-400-829) ※購入後チケットの変更キャンセルはできません。 ※車椅子でのご来場希望の方は事前にお問合せください。 ※募集情報の所定の申込用紙はHPよりダウンロードできます。

公演チケット取扱



WEBサイト

http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac



携帯サイト

http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m





【北九州芸術劇場】
北九州市小倉北区室町1-1-11
窓口 リバーウォーク北九州5F



【響ホール】
北九州市八幡東区平野1-1-1
響ホール内 管理事務室



TEL.093-562-8435
(10:00～17:00)
土日祝休



チケットぴあ
TEL.0570-02-9999
ローソンチケット
TEL.0570-000-407

その他

会員限定
特典も
いっぱい！



先行予約
(電話orWEB)



ポイント割引



Q送付
(年4回)

など

▶ ご入会・お問合せ
TEL.093-562-2655 (10:00～19:00)



【演劇】先行予約専用
TEL.0570-099-990



WEBサイト
https://yyk1.ka-ruku.com/kicpac



携帯サイト
https://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m

希望する公演の先行予約日(10:00～17:00)に
電話・WEB・携帯サイトからお申込みください。
WEB・携帯サイトは初回予約・購入の際に利用登録が必要です。

【音楽】の先行予約はP.18をご覧ください。

お問合せ ▶ 北九州芸術劇場 TEL.093-562-2655 (10:00～19:00)

北九州芸術劇場プロデュース
ノゾエ征爾 作・演出作品



作・演出:ノゾエ征爾

まだ見ぬこのまちの物語
第一線の演出家が北九州で約1ヶ月滞在制作を行い、北九州そして東京でも上演する北九州芸術劇場プロデュースシリーズ。9作目の今回は、人間のデリケートな内面をシュールな笑いと絶妙なリアル感で描くノゾエ征爾が登場。蜷川幸雄の意を継ぎ『1万人のゴールド・シアター2016』の脚本・演出も手がけるなど、今最も注目の演出家が描く北九州の物語。

【作・演出】ノゾエ征爾
【出演】オーディション選抜メンバー
【料金】一般¥3000
学生(小～大学生)¥2500
【会場】小劇場

2/26⑥ 27⑥ 28⑥ 3/1⑥ 2⑥ 3⑥ 4⑥ 5⑥
13:00 14:00 19:00
アフタートーク ※3/10金～12日 東京公演あり

先行予約日 12/10④ 一般 12/18⑥～
※全席自由 ※当日¥500増

北九州芸術劇場+市民共同創作劇
「Re:北九州の記憶」



©勝本悠

“記憶”をもとに物語を描く
北九州市内に長年暮らしてきたお年寄りにインタビューし、往時の日常を今の感性で新しい物語として描きました。何気ない家族の会話、なじみ深い地元の名所、戦争体験、子どもの頃の思い出など、様々な物語が舞台の上を彩ります。当時の街の歴史や様子、個人の歴史を感じながら、それぞれの記憶の物語をお楽しみください。

【構成・演出】内藤裕敬
【作】穴迫信一、鵜飼秋子、大迫旭洋
寺田剛史、渡辺明男
【料金】一般¥2000、シニア(65歳以上)¥1500
学生(小～大学生)¥1000
【会場】小劇場

1/13⑥ 1/14④ 1/15⑥
14:00

先行予約日 11/12④ 一般 11/13⑥～
※全席自由

AUTUMN 2016

11

10

AUTUMN 2016

11			日程	開演時間	料金	お問合せ
	小	夢の実現コンサート vol.10 Masa Nakagawa ジャズギタリスト人生 40周年記念コンサート	24 [㊥]	19:00	一般¥5500、高校生¥2000 小・中学生無料 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可	夢の実現コンサート企画実行委員会 093-961-5596(中川)
	大	九州歯科大学 Swing Jazz Orchestra Blue Notes 第61回 定期演奏会	26 [⊕]	18:00	無料 *全席自由	080-1165-7898(岡庭)
	中	パルコ・プロデュース「星回帰線」	26 [⊕] ・27 [㊥]	26 [⊕] 13:00/18:00 27 [㊥] 13:00	一般¥7500、ユース¥3500 高校生(的)チケット¥1500 *全席指定 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
	小	森川澄子シャンソンコンサート ～我が心のアランフェス～	26 [⊕]	16:30	¥3500 *全席自由	090-4570-5792(森川)

12			日程	開演時間	料金	お問合せ
	大	オリジナルミュージカル ザ・ディサービス・ショウ ～It's Only Rock'n Roll～	2 [㊥]	18:30	一般¥5800 *全席指定 *当日¥200増 *未就学児入場不可	ピクニックチケットセンター 050-3539-8330(平日11:00～17:00)
	大	MACOコンサート	3 [⊕]	18:00 *開場は開演の1時間前	一般(6歳以上)¥5000 親子ペア¥5000 *親子…保護者1名+子ども(3～5歳)1名 子どもは要身分証明 *2歳以下入場不可	キョードー西日本 092-714-0159 (平日10:00～19:00/土10:00～17:00)
	大	第19回 北九州市手話フェスティバル	4 [㊥]	13:30 *開場は開演の1時間前	一般¥2000 高校生以下¥1500 親子(大人1名+小学生以下1名) ¥3000 *当日(一般・親子¥500増/ 高校生以下¥300増)	特定非営利活動法人 北九州市聴覚障害者協会 093-881-0114
	小	北九州子ども劇場12月乳幼児部例会 「びーかぶー」(劇団風の子九州)	7 [㊥]	11:10 *開場は開演の10分前	会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せ下さい *4歳以上入場不可	北九州子ども劇場 093-884-3834
	中	紫川ブルースフェスティバル10周年記念ライブ	9 [㊥]	19:00 *開場は開演の1時間前	一般 ¥3000 *全席自由	Mr.Lefty's 070-5537-7204
	大	北九州市立大学混声合唱団コール・ユーフォニー 第50回 記念定期演奏会	10 [⊕]	14:30	一般¥500 *全席自由	北九州市立大学混声合唱団コール・ユーフォニー 090-8222-2365
	小	南河内万歳一座「滅裂博士」	10 [⊕] ・11 [㊥]	10 [⊕] 18:00 11 [㊥] 14:00	一般¥3000 学生・シニア(65歳以上)¥2800 高校生(的)チケット¥1000 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
	小	KAKUTA「愚図」	17 [⊕] ・18 [㊥]	17 [⊕] 13:00/18:00 18 [㊥] 13:00	¥3500 高校生(的)チケット¥1000 *全席自由 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
	大	平成28年度 福岡教育大学附属小倉中学校合唱祭	20 [㊥]	13:00	無料 *全席自由	福岡教育大学附属小倉中学校 093-541-8621
	大	第14回 北九州市立高等学校ダンス部公演	23 ^(金・祝)	17:00	一般¥500 *全席自由*当日¥100増	北九州市立高等学校 093-881-5440(緒方)
	中	北九州子ども劇場12月低学年部例会 「ビノキオ」(人形劇団むすび座)	23 ^(金・祝)	15:00/18:30	会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せください	北九州子ども劇場 093-884-3834
	中	ファンキーマーブル20周年公演 ガールズダンスレボリューション vol.17	24 [⊕]	19:00	一般¥2000、指定¥2500 小学生以下¥1000 *一部指定 *3歳以下入場不可	ファンキーマーブルダンスカンパニー 080-4286-3978(猪口)

---	---

ジャンル
会場
※表示料金は前売価格です。 ※特に表記のない場合（当日前売金額共通）（開場は開演の30分前） ※掲載情報は北九州芸術劇場公演の一部です。9/12月現在の情報であり、公演名・時間・料金などは変更になる場合がございます。詳細については各主催者までお問合せください。



北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER
〒803-0812北九州市小倉北区室町1丁目1-11リバーウォーク北九州6F
TEL.093-562-2655 FAX.093-562-2588
<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>

【J R】小倉駅より徒歩10分、西小倉駅より徒歩3分
【バ ス】室町・リバーウォーク(リバーウォーク北九州前)下車
【乗用車】北九州都市高速、小倉駅北ランプから車で5分 ※専用の駐車場はございません。
【空 港】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
リバーウォーク北九州(30分¥150)ほか周辺の駐車場をご利用ください。
公演時は劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。

10			日程	開演時間	料金	お問合せ
	大	第42回 小倉南文化祭 日本舞踊合同大会	2 [㊥]	11:30 *開場は開演の1時間前	一般¥4000 *全席自由	小倉南日本舞踊協会 093-961-0050(藤間)
	小	北九州子ども劇場 乳幼児部低学年部合同例会 「やだ、やだ あっかんべー!」(劇団風の子九州)	2 [㊥]	14:00/18:00 *開場は開演の20分前	会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せください	北九州子ども劇場 093-884-3834
	小	島田亜希子マリンバコンサートvol.10	6 [㊥]	19:00	一般¥2000 *全席自由 *当日¥500増	090-3882-4445(島田)
	大	sutra(スートラ)	8 [⊕]	14:00	一般¥8000、ユース¥4000 親子(一般+ユース)¥9800 高校生(的)チケット¥1500 *全席指定 *2歳以下入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
	中	北九州子ども劇場 高学年部例会 「GO」(劇団文化座)	8 [⊕] ・9 [㊥]	8 [⊕] 18:30 9 [㊥] 15:00	会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せください *未就学児入場不可	北九州子ども劇場 093-884-3834
	稽	ぐにやり「絶海と孤島」	8 [⊕] ・9 [㊥]	8 [⊕] 19:00 9 [㊥] 13:00/17:00	一般¥1200、学生¥1000 *全席自由 *当日¥300増	090-9609-1698(谷岡)
	小	Class Concert vol.8	9 [㊥]	13:30 *開場は開演の15分前	無料 *全席自由	080-4277-9179(松本)
	小	北九州芸術劇場×到津の森公園×北九州市立響ホール どこをどうぶつる	15 [⊕] ・16 [㊥]	15 [⊕] 18:00 16 [㊥] 14:00	一般¥1800、ユース¥1000 *全席自由 *当日一般¥500増 *2歳以下入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
	小	シャンソン・コンサート	21 [㊥]	14:00	無料 *全席自由 *小学生以下入場不可	上野教室メダム・ボンム 080-3953-4019
	中	nest設立10周年記念公演 瑞宝太鼓	22 [⊕]	18:30	大人¥2000 中学生以下¥1000 3歳以下無料 *全席自由 *当日¥500増	NPO法人nest 090-7924-5036(大橋)
	中	北九州少年合唱隊 第30回 定期演奏会	23 [㊥]	15:00	¥1000 *全席自由	北九州少年合唱隊 090-3463-5368(高山)
	小	阿部真也&斉藤美智子リリックジョイントコンサート2016 Fall in Love to Music	23 [㊥]	14:00 *開場は開演の40分前	一般¥3000、学生¥2000 小学生以下無料 *全席自由	office美智子とゆかいな仲間たち 093-372-0693
	大	ワンコインコンサートシリーズvol.8 加藤直明 トロンボーンコンサート	28 [㊥]	11:45	¥500 *全席指定 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
	大	第28回 童謡まつり&合唱音楽祭	29 [⊕]	13:00	一般¥1000、中学生以下無料 *全席自由	小倉工業倶楽部 093-541-2114(梅木)
	小	平成28年度 公共ホール演劇ネットワーク事業 演出家だらけの青木さん家の奥さん	29 [⊕] ・30 [㊥]	両日14:00	一般¥3000、ユース¥2000 子ども(高校生以下)¥1000 *全席自由 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
	大	北九州交響楽団 第116回定期演奏会	30 [㊥]	15:00 *開場は開演の40分前	一般¥1300、小学生以上¥800 *全席自由 *当日¥200増	北九州交響楽団事務局 ディーキューブギャラリー内 093-533-3456
	小	上野香織 AUTUMN JAZZ CONCERT	31 [㊥]	19:00	¥4000 *全席自由 *当日¥500増	上野香織ジャズコンサート実行委員会事務局 090-3418-8120

11			日程	開演時間	料金	お問合せ
	大	丸岡有子バレエ・モダンダンススタジオ 発表会 vol.16	6 [㊥]	15:00	無料 *全席自由 *要入場整理券	丸岡有子バレエ・モダンダンススタジオ 093-621-5531
	中	第24回 ふくおか県民文化祭参加 長崎街道 弥次喜多道中	12 [⊕] ・13 [㊥]	12 [⊕] 18:30 13 [㊥] 13:30	一般¥3000 学生(大学生以下)¥2000 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可 *親子室あり(要予約・2組・無料)	劇団青春座 093-922-4995(井生)
	小	北九州芸術劇場リーディングセッション vol.27 TIMES LIVE	12 [⊕] ・14 [㊥]	12 [⊕] 18:00 13 [㊥] 14:00 14 [㊥] 14:00	一般¥1800 高校生(的)チケット¥1000 *全席自由 *当日一般¥200増 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
	大	北九州市民劇場11月例会 前進座「切られお富」	14 [㊥] ・18 [㊥]	14 [㊥] 18:30 15 [㊥] ・17 [㊥] 13:30 18 [㊥] 12:00	会費 *市民劇場会員でない方はお問合せください *未就学児入場不可	北九州市民劇場 093-541-0075
	小	木ノ下歌舞伎「勸進帳」	19 [⊕] ・20 [㊥]	19 [⊕] 18:00 20 [㊥] 14:00	一般¥3000、U-25¥2000 高校生(的)チケット¥1000 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
	大	平成28年度 小倉南区文化祭バレエフェスティバル 1部 岡山江野子モダン&クラシックバレエ研究所 "やさしく ふる雪" 2部 神崎バレエスタジオ "ディズニーマーワールドよりバレード"	20 [㊥]	14:00	¥2000 *全席自由	小倉南区バレエ協会 093-962-0603
	小	TAKAKOライブ2016	23 ^(水・祝)	15:00	¥3000 *全席自由	スタジオ アン ドゥミ 090-3669-1139

+University

このページは、北九州市立大学の地域創生学群 まちあるきプロジェクトに所属する大学生が、見たモノ、感じたままに情報発信するコラボ企画です。

取材／本村 羽望・龜山 勝生・瀬戸口 真美
宮本 唯・佐々木 美帆・安永 愛
南 祐輔・多賀 優花・仲田 匠

Facebookなどでも情報発信中!
https://www.facebook.com/学生まちあるきpj-109037369438273/

北九州にも外国人いっぱいじゃ!

我らキタQ探検隊

北九大生が発信する! わが街・北九州

Youは何しに北九州へ?

Why did you come to Kitakyushu?

レポーター Qちゃん
北九大に住む猫探検大好き

キタさん
Qちゃんの師匠
お酒大好き

ジャミルさん
(from イギリス)

休暇で友だちに会いにきました。
北九州のまちは、東京よりも静かでリラックスできる。
女性は可愛いし、方言も面白いから学んでみたい。

A1. 平尾台の鍾乳洞。
A2. お好み焼きの「なんじゃもんじゃ」

取材協力
@Hostel and Dining "Tanga Table"
(小倉北区馬場 1-5-25-4F)

韓国の男性たち

古くて伝統的な街並みをイメージしてたけど、高い建物もいっぱいあって驚いた。新旧が調和していいね。

A1. 小倉城。 A2. ラーメン。

カナダ人の男性

奥さんの実家が小倉なので引っ越してきました。

A2. 日本のご家庭料理は何でも美味しい。
A3. 梅酒やお餅など、日本にしか売っていないもの。

香港のご家族

観光で来ました。北九州のまちは古い雰囲気印象的。

A1. 門司港。 A2. 旦那で食べたお寿司。

アメリカ人の男性

ラーメンが美味しすぎて、三食連続で食べた。こんなに美味しいラーメンはアメリカでは食べられない!

A2. ラーメンとメロンパン。
A3. やっぱりラーメン。

ベトナムのグエンさん

夢は建築士。日本の精巧な技術を学んでベトナムに持ち帰りたいと思い、西正夫に留学しています。

A1. 小倉城とリバーウォークが好きです。小倉城は美しいし、歴史的にも面白い。リバーウォークは買い物ができたり、いつもいろんなイベントをやっているから楽しい。
A2. お寿司。

グエンさん
(from ベトナム)

夢は建築士。日本の精巧な技術を学んでベトナムに持ち帰りたいと思い、西正夫に留学しています。

A1. 小倉城とリバーウォークが好きです。小倉城は美しいし、歴史的にも面白い。リバーウォークは買い物ができたり、いつもいろんなイベントをやっているから楽しい。
A2. お寿司。

来マケ置いた日本のアツコレ

日本Wow!

日本は電化が多いのに、古いイキスは地中化されてるから、イキスは金で買えて美味し。イキスの中に、コシが強い。イキスの事業さんが車を出る時に必ず「イキス」を乗せたり、イキスの車に乗った時、みんな乗るのにはびっくりしました。

定期演奏会本番!
1年間の練習の成果を披露します。

合奏練習

楽器ごとに分かれてパート練習

ジュニアオーケストラ・フェスティバル2016 in NIIGATA

リハーサル

演奏だけではなく、他のジュニアオーケストラとたくさん交流してきました!

7団体全員で合唱

閉会式最後の三本締めを担当!

【お問合せ】北九州市ジュニアオーケストラ事務局 TEL:093-583-5282

photo gallery

+ Junior

Pick up program

北九州市
ジュニアオーケストラ

2016年8月19日(金)~21日(日)
「ジュニアオーケストラフェスティバル2016 in NIIGATA」
8月28日(日)「第34回定期演奏会」

1981年に発足し、小学校4年生から高校3年生までの約110名が、夏に行われる定期演奏会、団員の自主企画によるスプリングコンサートを活動の中心として日々の練習に励んでいます。今年の夏は、定期演奏会開催と新潟県で開催された全国の公立ジュニアオーケストラ7団体による「ジュニアオーケストラフェスティバル2016 in NIIGATA」に演奏参加しました。

猫たちからしたら私が親ということだろうが、絶対に色々批判されていると思われる……

「親というもの」

親というものは、自分が最初に出会う人間だ。大抵の人はその最初の人間から食べ物もらい、排泄の世話をしてもらい、言葉を教えられ、だんだんと自分も人間になってゆく。子にとっての親は、絶対的な存在だ。それが少しずつ大きくなると、自分の親と他人の親の違いに気づき、どうしてウチの親ってあんなだろう、と思いはじめたりする。親というのは、ずいぶん身勝手なわがままに思えるときがある。自分の夢を押し付けようとして、八つ当たりのような言葉を浴びせたり、そのくせ、自分が言ったことを簡単に忘れたりする。言った本人は、単にイライラして子供に対しての扱いがでんごいになっただけだとしても、言われた子のほうはたまらない。親からの言葉は時としてその子をはげしく傷つけてしまうからだ。

そして、親というものはけこうずい。やがて子は歳を取り、働き始め、親が自分を産んだ年齢になったあたりで、子供を、いや、一人の人間を育てることの大変さをようやく思い知ることになるが、その頃、ふと親を見ると、その背中が随分と小さくなっていることに気づく。絶対的な存在であったものが崩れたとき、子にはまた葛藤する。かつて親に対して抱いていた批判を、ぶつけるわけにはいかなかったからだ。ぶつけてしまったら、この弱い背中にはさらに弱々しくなってしまうかもしれない。それは本意ではないからだ。色々言いたいことはあっても、もう飲み込むしかない。飲み込むことは苦しいが、飲み込まないのはもっと苦しいことだから。

子は、老いてゆく親とどう向き合うのか。親は、老いた自分の人生の仕舞い方をどうすべきか。正解はないだろうが、それぞれの家族にとって、お互いが楽になる道が、どこにあるかと思うし、きっとあると信じている。

タナダ ユキ (映画監督)

75年北九州市出身。「ロマンス」(15/主演:大島優子)DVD&ブルーレイ、書き下ろし小説「復讐」(新潮社)絶賛発売中。最新作「お父さんと伊藤さん」(原作:中澤日菜子)が10月8日に全国公開予定。主人公の彩(上野樹里)が20歳年上の彼氏(リリー・フランキー)と同棲するアパートに、彩の父(藤竜也)が転がり込んで来てしまい、奇妙な共同生活が始まって……。老い、居場所をなくした父と、彩はどう向き合うのか。父はまた、自分の人生の最後をどう過ごすのか。九州では、T-JOY博多他で上映。 <http://father-mrito-movie.com>

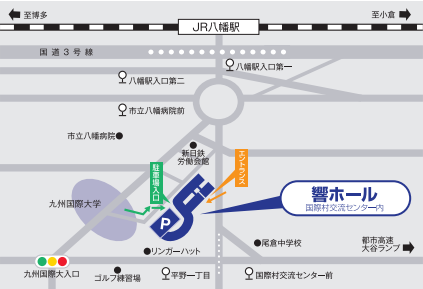
			Hibiki Hall PROGRAM CALENDAR	
	日程	開演時間	料金	お問合せ
 2016北九州国際音楽祭市民企画事業 マラソン・コンサート	2日	10:30	無料 ＊全席自由	北九州国際音楽祭市民企画委員会 090-1089-6954 (田端)
 新日鐵住金マンドリン合奏団 創立70周年記念演奏会	10月(祝)	14:00	一般¥500 ＊全席自由 ＊未就学児入場不可	新日鐵住金マンドリン合奏団 090-9790-3523 (敷田)
 2016北九州国際音楽祭 マイスター・アールト ×ライジングスター オーケストラ	16日	15:00 ＊開場は開演の1時間前	S席¥5000、A席¥3000 U-25 (A席) ¥2000 ＊全席指定 ＊当日¥500増 ＊未就学児入場不可 ＊U-25…学生問わず25歳以下・要証明	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567
 第70回 全日本学生音楽コンクール 北九州大会 本選	21金-23日	21金14:30 22金10:30 23日10:00	一般¥1500 ＊全席自由 ＊未就学児入場不可	毎日新聞西部本社事業部 093-511-1119 (福田)
 2016北九州国際音楽祭 藤原道山 尺八アンサンブル・コンサート	29日	15:00 ＊開場は開演の1時間前	指定席¥4000、一般(自由席) ¥3500 U-25 (自由席) ¥2000 ペア (自由席) ¥6000 ＊一部指定 ＊当日¥500増 ＊未就学児入場不可 ＊U-25…学生問わず25歳以下・要証明	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567
 2016北九州国際音楽祭 ユリアンナ・アヴデーエフ[ピアノ]	30日	15:00 ＊開場は開演の1時間前	(10/16日と同じ)	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567

	日程	開演時間	料金	お問合せ
 ピアノ演奏グループ「未来」40周年記念 vol.2 マラソンコンサート	5日	17:00	一般¥1500、学生(小～大学生) ¥1000 ＊全席自由	ピアノ演奏グループ「未来」 093-642-7357 (山住)
 リトル・コンサート (ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・ピアノ)	6日	12:30	無料 ＊全席自由	ジュニア・アンサンブル 093-962-5320 (松本)
 2016北九州国際音楽祭 米元響子[ヴァイオリン] 上村文乃[チェロ] 菊池洋子[ピアノ]	12日	15:00 ＊開場は開演の1時間前	(10/29日と同じ・ただし指定席販売中)	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567
 2016北九州国際音楽祭 ラデク・パボラーク[ホルン]& パボラーク・アンサンブル(弦楽五重奏)	20日	15:00 ＊開場は開演の1時間前	(10/16日と同じ)	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567
 響ホール提携事業 二村裕美 ヴァイオリンリサイタル	25金	19:00	一般¥2500、学生(小～高校生) ¥1500 ＊全席自由 ＊当日¥500増 ＊未就学児入場不可 (同伴希望は問合せへ)	二村裕美後援会 090-8354-7335 (二村)
 第34回 産業医科大学混声合唱団定期演奏会	26日	18:30	無料 ＊全席自由	産業医科大学混声合唱団メデュトピアコール 090-9736-9880 (山田)
 「虹の会」第54回定期演奏会	27日	14:30	1人券¥1500、2人券¥2000 ＊全席自由	北九州演奏家グループ「虹の会」 093-951-0699 (姫野)

	日程	開演時間	料金	お問合せ
 2016北九州国際音楽祭 エクストラ・コンサート 南 紫音[ヴァイオリン] ポリス・クズネゾフ[ピアノ]	3日	15:00 ＊開場は開演の1時間前	(10/29日と同じ、ただし指定席販売中)	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093-663-6567
 響シリーズ第4弾～歌声あふれるわがまちへ～ 沢崎恵美・中鉢 聡 声楽コンサート	10日	15:00 ＊開場は開演の1時間前	一般¥2000、U-25 ¥1000 ＊全席指定 ＊未就学児入場不可 ＊U-25…学生問わず25歳以下・要証明	(公財)北九州市芸術文化振興財団 093-663-6661
 産業医科大学管弦楽団 第32回定期演奏会	17日	18:00	一般¥500 ＊全席自由 ＊当日¥300増	産業医科大学管弦楽団 090-5627-4298 (葛葉)
 貞国音楽院 ピアノ・バイオリン・チェロ発表会	18日	10:30	無料 ＊全席自由	貞国音楽院 093-202-7439 (貞国)
 九州共立大学リパティ・ヒル・ウインズ 第22回定期演奏会	24日	17:00	一般¥300 小学生以下・60歳以上無料 ＊全席自由 ＊当日¥100増	九州共立大学リパティ・ヒル・ウインズ 090-2502-5108 (佐藤)

＊表示料金は前売価格です。
＊特に表記のない場合（当日前売金額共通）（開場は開演の30分前）
＊掲載情報は響ホールで予定されている催しの一部です。9/12月現在の情報であり、公演名・時間・料金などは変更になる場合がございます。詳細については各主催者までお問合せください。

【Ｊ　Ｒ】鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約15分
JR八幡駅から響ホールまで無料シャトルバス（開場30～15分前）を運行（一部公演を除く）
【バ　ス】八幡駅入口第一下車、徒歩約10分
市立八幡病院前下車、徒歩約5分
国際村交流センター前または平野一丁目下車、徒歩約3分
【乗用車】都市高速道路、大谷ランプから車で10分
国際村交流センター（30分¥80）の駐車場などをご利用ください。



北九州市立 響ホール

〒805-0062
北九州市八幡東区平野1-1-1
国際村交流センター内

TEL.093-662-4010
FAX.093-662-0100

<http://www.hibiki-hall.jp/>



秘密基地 coworking space

代 表 岡 秀樹さん

小倉北区京町2-2-19小倉ジャンジャンビル3F Tel.093-967-1003

◎月～土/8時～23時(日祝休) <http://coworking802.com>

欲しい未来を一緒に創るー「まちはチームだ」。

分かちあい、共有する社会へ変容する一歩を

取材・文:重岡 美千代

「僕が住んでいるところは、小倉北区にあるビル3階。その名の通りちょっと秘密めいた『秘密基地』。約100坪のフロアには、仕事机や会議室などを共用するコワーキングスペースと個室契約のシェアオフィス、ドリンクカウンターなどが併設されている。代表の岡秀樹さん(40歳)は、若松生まれの小倉育ち。愛知県の大学で建築を学び、イギリスへ留学。そこで知り合ったアイルランド人の大工職人と協働で起業し、シェアハウスなどを経営していた。「イギリスは、家を共有する文化なんです。僕もいろんなシェアハウスに住みましたが、人との交流があったり、仲間意識が高かったり、良い関係性が築けるところは居心地がいい。体験して初めて気づきました」。そこには国籍も職業もさまざまな人が住んでいて、食事の時など利害関係なくいろんな話をする。別の専門分野や世界観を持つ者が自由に発言する中で、時には画期的なアイデアが生まれることもあった。「一つの課

題をいろんな角度から切り取るから、すごいモノが出来上がるんです。革新的なイノベーションが起こるのは、こういう“場”なんだと感じました」。

そんな世界を見てきた岡さんの目には、社会が大きく変容しつつあると映っている。東日本大震災を経てその流れは顕著で、助け合いや分かちあいを基盤にした社会システムが台頭してきたというのだ。これまでは所有する=成功の証という価値観が主流だったが、これからはモノもサービスも情報も、分け合うことでより豊かな経済社会を実現できる時代に。そんなシェアリングエコノミーを実践する場として『秘密基地』が生まれた。コンセプトは「集めて 混ぜて 繋げて 尖らせる」。さまざまな人の技能や情報、資産を集めて、繋ぎあわせて、社会に働きかける「何か」を生み出すまで尖らせる。そこから立ち上がった新しいプロジェクトも多く、市内の公道や公共空間を使ったマルシェやフードフェスティバルなどは人々の注目を集めた。

「違うジャンルの人が多く関わるほど面白くなるんですが、そのためには参加する人たちが、多様性を受け容れ、信頼関係を構築できるようにならないと」と岡さん。そこを育むために「北九州創生塾」という学びの場も作った。

「結局、僕らは仲間なんです。良くも悪くも“北九州”という地の利を共通の背景に背負って、仕事や生活をしているいわば運命共同体。まちという財産を共有するチームなんです」。自然と沸き上がってきたその言葉が、目指す未来を理念的に表現している、と今年4月には『一般社団法人 まちはチームだ』を立ち上げた。そこには、まちづくりを人ごとにしらない覚悟や、私たち一人ひとりがチームの一員なんだ、という強いメッセージが感じられる。自分の家を好きなインテリアで彩るように、まちの未来も自分たちの手で創ろう。独りじゃなくて、みんなでやろう。「だって生まれ育ったところじゃないですか」―真っ直ぐなひと言に、次代の扉を開く変革の原動力がほとばしっていた。



親愛なる、楽友たちへ—

10.16(日)~11.23(木)

北九州国際音楽祭オリジナル企画

マイスター・アールト×ライジングスターオーケストラ
篠崎史紀【ヴァイオリン／NHK響第1コンサートマスター】他【総勢50名】

○10月16日(日)15:00開演 ＊14:00開場
○響ホール

●S席¥5000、A席¥3000
U-25(A席)¥2000
S席セット券(10/16・10/30・11/20)¥13000
＊S席セット券は限定30席【**売切**】

北九州国際音楽祭オリジナル企画

サロン・コンサート〜ドイツ歌曲に寄せて〜

小森輝彦【バリトン】

○10月20日(木)14:30開演 ＊14:00開場
○西日本工業倶楽部 【定員100名】

●一般・U-25¥4000
＊ケーキセット付 ＊全席自由

藤原道山
尺八アンサンブル・コンサート【総勢9名】

○10月29日(土)15:00開演 ＊14:00開場
○響ホール

●指定席¥4000【**売切**】
一般自由席¥3500
U-25自由席¥2000、ペア自由席¥6000
自由席通し券(10/29・11/12・12/3)¥7000
＊一部指定席(指定席は1階中央ブロック)

ユリアン・アヴデーエフ【ピアノ】

○10月30日(日)15:00開演 ＊14:00開場
○響ホール

●S席¥5000、A席¥3000
U-25(A席)¥2000
S席セット券(10/16・10/30・11/20)¥13000
＊S席セット券は限定30席【**売切**】

北九州国際音楽祭オリジナル企画

米元響子【ヴァイオリン】
上村文乃【チェロ】
菊池洋子【ピアノ】

○11月12日(土)15:00開演 ＊14:00開場
○響ホール

●指定席¥4000、一般自由席¥3500
U-25自由席¥2000、ペア自由席¥6000
自由席通し券(10/29・11/12・12/3)¥7000
＊一部指定席(指定席は1階中央ブロック)

ラデク・バボラーク【ホルン】&バボラーク・アンサンブル(弦楽五重奏)

○11月20日(日)15:00開演 ＊14:00開場
○響ホール

●S席¥5000、A席¥3000
U-25(A席)¥2000
S席セット券(10/16・10/30・11/20)¥13000
＊S席セット券は限定30席【**売切**】

ダニエル・ハーディング指揮 パリ管弦楽団
ジョシュア・ベル【ヴァイオリン】

○11月23日(水祝)15:00開演 ＊14:30開場
○アルモニーサーク北九州ソレイユホール

●S席¥12000【**売切**】、S席¥10000
A席¥7000、B席¥5000
U-25(A&B席)¥2000

エクストラ・コンサート

南紫音【ヴァイオリン】
ボリス・クズネゾフ【ピアノ】

○12月3日(土)15:00開演 ＊14:00開場
○響ホール

●指定席¥4000、一般自由席¥3500
U-25自由席¥2000、ペア自由席¥6000
自由席通し券(10/29・11/12・12/3)¥7000
＊一部指定席(指定席は1階中央ブロック)

チケット好評発売中！

お問い合わせ
お申し込みは

北九州国際音楽祭実行委員会事務局

TEL.093-663-6567

〔営業時間〕 9:00～17:00(土日祝除く)

24時間いつでも予約・購入 オンラインチケットサービス！

複数公演同時購入可【座席選択購入可】

http://www.kimfes.com

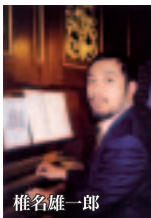
＊ポイント対象外。＊当日各¥500増。ペア券、通し券の当日販売はございません。
＊コンサートの詳細は上記事務局までお尋ねください。

HP/QRコード



ファミリーコンサート

パイプオルガンの響きと「ピーターと狼」



椎名雄一郎



家族で楽しめるコンサート

北九州市の財産として北九州ソレイユホールに設置しているパイプオルガンに親しんでいただくためのコンサート。

第1部は椎名雄一郎による荘厳で華やかなパイプオルガンの響き。第2部はナレーションと物語の進行に沿ってスクリーンに映し出されるイラストと共に、交響的物語「ピーターと狼」を特別編成された管・弦・打楽器アンサンブルでお贈りします。

【出演】

【第1部】椎名雄一郎(パイプオルガン)

【第2部】管・弦・打楽器アンサンブル

【料金】大人¥800、子ども¥500、親子ペア¥1000

【会場】アルモニーク北九州ソレイユホール

10/2②

15:00 — ● — 14:00開場

発売中

*全席自由 *当日各¥200増

2016響シリーズ第4弾 沢崎恵美・中鉢聡 声楽コンサート

沢崎恵美

中鉢聡

[出演] 沢崎恵美(ソプラノ)

中鉢聡(テノール)、瀧田亮子(ピアノ)

[料金]一般¥2000、U-25¥1300

[会場] 響ホール

歌声あふれるわがまちへ

「落葉松」(小林秀雄作曲)などの日本歌曲やカンツォーネの名曲「カタリ・カタリ」、プッチーニの歌劇「トゥーランドット」より“誰も寝てはならぬ”や、ヴェルディの歌劇「椿姫」より“乾杯の歌”など、耳馴染みの曲からオペラアリアの名曲の数々まで。ソプラノ、テノールのソロ、そしてデュオで、情感豊かな歌声でお届けします。

12/10(土)
15:00

*14:00開場

発売中

北九州市少年少女合唱団 第42回定期演奏会

[出演] 北九州市少年少女合唱団団員

指揮：阿多博孝

室北昌子、宮崎希世子

ピアノ：宮崎由紀子、秋野美緒

[料金] ¥1000

[会場] 戸畑市民会館大ホール

輝く笑顔・虹色ハーモニー♪

幼保から高校生まで、100名を超える団員たちによる4つの多彩なステージ。少年少女のための合唱組曲「燃える樹」・ミュージカル「アナスタシア」・同声合唱曲集「希望と勇気」・「黒ネコのタンゴ」他、日頃の練習の成果を精一杯発揮します。元氣溢れる美しい歌声をお楽しみください。

12/18(日)

15:00

※14:30開場

一般 10/27(金)～

※全席自由 ※当日¥200増 ※未就学児無料

2016響シリーズ第5弾

瀧村依里・高木慶太・鈴木慎崇 ピアノトリオ・コンサート



春を彩る三重奏

響シリーズ第5弾は、7月に響ホールにてワンコインコンサートを行った瀧村依里が高木慶太（チェロ）、鈴木慎崇（ピアノ）の気心の知れた仲間と行うピアノ・トリオ・コンサート。

ピアノ三重奏の名曲や、ヴァイオリンとチェロという珍しいデュオ曲も交えた楽しい内容を予定しています。小編成でありながら無限大の響きが生まれる室内楽の世界をご体感ください。

出演 瀧村依里（ヴァイオリン）
高木慶太（チェロ）、鈴木慎崇（ピアノ）

料金 大人 ¥2000、U-25 ¥1500

会場 響ホール

1/21^①

15:00

＊14:00開場

先行予約日

10/19^②

＊3歳以下入場不可

一般

10/20^③～

2016響シリーズ第6弾

金子三勇士 ピアノ・リサイタル

A photograph of pianist Mitsuaki Kaneko, a man with dark hair wearing a dark blue jacket, standing next to a grand piano. The piano is dark wood with a light-colored keyboard. The background is a plain, light-colored wall.

金子三勇士
© Ayako Yamamoto

【出演】金子三勇士(ピアノ)

【料金】一般 ¥2000、U-25 ¥1000

【会場】響ホール

2つの祖国を結ぶピアニスト

日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれ、「2つの祖国」を持つ新進若手ピアニスト金子三勇士(かねこ みゆじ)によるピアノリサイタル。ショパン「英雄ポロネーズ」、モーツァルト「トルコ行進曲」等予定。また、公演日前日(2/4)は金子三勇士本人による楽曲解説「アナリーゼワークショップ」(こちらは無料、要事前申込)を開催予定。

15:00  2/5② *14:00開場

先行予約日 11/2②

一般 11/4②~

ステージプレビューについて

*特に表記のない場合(全席指定)(当日前売金額共通)(未就学児入場不可)(ポイント対象公演) *U-25...今年25歳以下(1990年以降生まれ)で年齢の確認できる身分証の提示が必要です。
*予約・購入後のチケット取替・変更・キャンセルはご自身でのご承知ください。*前売券でチケットが完売した場合は、当日券の販売はございません。*公演日程など変更になる場合がございます。
*託児あり(有料)要予約TEL.0120-400-829) *車椅子のご来場をご希望の方は事前にお問合せください。

公演チケット取扱



WEBサイト <http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac>



携帯サイト <http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m>





窓口

【響ホール】
北九州市八幡東区平野1-1-1
響ホール内 管理事務局

【北九州芸術劇場】
北九州市小倉北区室町1-1-11
リバーワーク北九州5F



電話

STAGE PREVIEW
各お問合せを
ご覧ください。



その他

チケットぴあ
TEL.0570-02-9999
ローンチケット
TEL.0570-000-407

チケットクラブQ [会員先行予約方法]

会員限定
特典も
いっぱい!



先行予約
(電話&WEB)



ポイント割引



Q送付
(年4回) など

▶ **ご入会・お問合せ**

TEL.093-562-2655 (10:00~19:00)



【音楽】専用
TEL.093-663-6661



WEBサイト
<https://yyk1.ka-ruku.com/kicpac>



携帯サイト
<https://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m>

希望する公演の先行予約日(10:00~17:00)に
電話・WEB・携帯サイトからお申込みください。
WEB・携帯サイトは初回予約・購入の際に利用登録が必要です。

【演劇】の先行予約はP.11をご覧ください。

お問合せ ▶ 財団音楽事業課 TEL.093-663-6661 (9:00~18:00/土日祝休)

ワンコインコンサートシリーズ vol.10

新倉 瞳 [チェロ]



新倉瞳 @ ミュージエンターテインメント

[出演] 新倉瞳(チェロ)、柘植涼子(ピアノ)
 [料金] ¥500
 [会場] 響ホール

深くあたたかいチェロの音色

ワンコインで本格的なクラシックコンサートを楽しむ企画第10弾。今、一番目が離せない若手女流チェリスト新倉瞳が登場。聴きやすい曲から本格的なチェロの名曲まで、幅広いプログラムを予定しています。音楽専用の「響ホール」で、チェロの音色をお楽しみください。

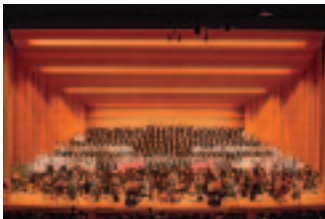
2/24 金

11:45 — 11:15 開場

一般 12/22 水

*チケットは、響ホール・劇場のみ取扱

平成28年度 合唱組曲「北九州」演奏会



ふるさと北九州をうたう

1978年の市制15周年を記念し、日本を代表する作曲家 團伊玖磨と本市に縁の深い栗原一登の作詞により作られた合唱組曲「北九州」。北九州市の美しい自然やさまざまな祭り、市民の活気あふれる生活などがふんだんに織り込まれたふるさと讃歌を盛大に歌い上げます。ふるさと北九州への愛しさが、心の底から込み上げてきます。

出演 北九州をうたう会、市内少年少女合唱団
市内中学・高校合唱部
小倉祇園太鼓保存振興会
増井信貴(指揮)、九州交響楽団

料金 一般¥2000、U-25¥1000

会場 アルモニーサンク北九州ソレイユホール

15:00

3/12②

14:00開場

一般

12/15②

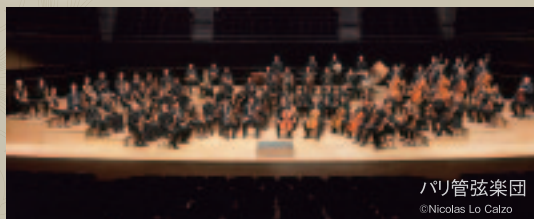
※全席自由

2016 北九州国際音楽祭

注目のアーティスト、ぞくぞく登場！

11月23日(水・祝) *Finale Concert*

ダニエル・ハーディング指揮
パリ管弦楽団
ジョシュア・ベル〔ヴァイオリン〕



ジョシュア・ベル
©Bill Phelps



ダニエル・ハーディング
©Julian Hargreaves

来日オーケストラでは、フランスの名門、パリ管弦楽団が、今年9月に音楽監督に就任したばかりの指揮者ダニエル・ハーディングとともに北九州市にやってきます。世界トップクラスのオーケストラと、新しい音楽監督との新鮮な組み合わせ、きっと火花を散らすぶつかり合いをご堪能いただけることでしょう。緊張感溢れるトランペットのソロで始まり、圧倒的な大団円を迎えるマーラー『交響曲第5番』に期待は高まります。協奏曲のソリストにはジョシュア・ベルを迎え、メンデルスゾーン作品を活気溢れる解釈で披露してくれるでしょう。

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64
マーラー：交響曲 第5番 嬰ハ短調

※13:15～音楽評論家堀朋平氏による、オーケストラ・レクチャー＆リハーサル見学を開催！(事前申込み制。定員40名。締切10月20日。詳しくは音楽祭ホームページをご覧ください。)

10月30日(日) *Piano Concert*
ユリアンナ・アヴデーエワ〔ピアノ〕

J.S.バッハ：イギリス組曲 第2番 イ短調 BWV807
ショパン：バラード 第2番 ヘ長調 op.38
4つのマズルカ op.7 (ナショナル・エディション)
ポロネーズ 第6番 変イ長調 op.53「英雄」
リスト：悲しみのゴンドラ
凶星！
リヒャルト・ワーグナー ―ヴェネツィア
ピアノ・ソナタ ロ短調



©Harald Hoffmann

昨年のベルリン・ドイツ交響楽団のソリストとして登場したユリアンナ・アヴデーエワが、今年は単身やってきます。すでにショパン国際コンクールの覇者という肩書きを脱し、知性と情熱、テクニックを高いレベルで融合させたその演奏は、きっと多くのひとの琴線に触れるものとなるでしょう。お互いに才能を認め合っていたショパンとリスト作品から、これ見よがしにピアノのテクニックを披露するのではなく、そのテクニックと音楽的内容が深い次元で結びついている作品が選ばれているところにも、アヴデーエワの「知性」を感じることができます。

文字通り、世界のトップに君臨するホルン奏者、ラデク・バボラーク。今回の来日では、たった一日の演奏会で、モーツァルトが残したホルンのための協奏曲をすべて演奏する、という離れ業を演じます。金管楽器にありがちな強く逞しい音、というイメージを覆す、柔らかで繊細で、まるでクラリネットのような温かな音。新時代のホルンの音色を耳にすれば、バボラークが他の奏者とは異なる次元にいる、唯一無二の演奏家であることは、だれもが納得するでしょう。

モーツァルト：ホルン五重奏曲 変ホ長調 K.407
ロンド ニ長調 K. 514 (ジュスマイヤーにより完成)
ホルン協奏曲 第4番 変ホ長調 K.495
ホルン協奏曲 第2番 変ホ長調 K.417
アレグロ ニ長調 K.412
ホルン協奏曲 第3番 変ホ長調 K.447
※第2楽章はミハエル・ハイドン版を使用

11月20日(日) *Concert*
ラデク・バボラーク〔ホルン〕
& バボラーク・アンサンブル



バボラーク・アンサンブル



ラデク・バボラーク

10月29日(土) *Concert*
藤原道山 尺八アンサンブル・コンサート



「藤原道山 10th Anniversary コンサート」より

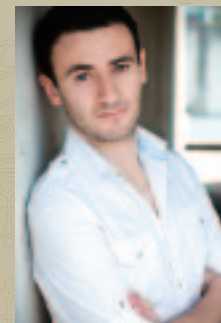
山本邦山：竹の群像(1983)
三宅一徳：失われた「時」(1988)
流祖 中尾都山 編：鶴の巣籠
アメイジング・グレイス 他
※開場後、ホワイエにて、どなたでも参加できる尺八体験を行います。



今年の「非クラシック音楽枠」は、藤原道山による尺八アンサンブル・コンサート。もともと尺八は複数の奏者による「アンサンブル」を想定した楽器ではありません。自身が師事した人間国宝・山本邦山によるオリジナル作品『竹の群像』や、耳馴染みの『アメイジング・グレイス』などの数々の作品によるステージは、伝統と革新を融合させたまったく新しいものとなることでしょう。藤原道山率いる8名のアンサンブルメンバーが、聴き手を前代未聞の経験へと誘ってくれます。



南 紫音
©Shuichi Tsunoda



ボリス・クズネゾフ
©Fabian Stortz

北九州市出身のスター、南紫音が、今年も国際音楽祭に出演することになりました。ドイツで研鑽を積んだ彼女が、ロシア出身のピアニスト、ボリス・クズネゾフと披露するのは、20世紀に作曲されたショスタコーヴィチ、ストラヴィンスキー、メシアンの名曲の数々。最後にはヴァイオリン作品の王道と言わべきベートーヴェン『クロイツェル・ソナタ』が控えています。現在の南紫音が立ち向かっている最先端の音楽世界を、是非一緒にご体験ください。

12月3日(土) *Extra Concert*

南紫音〔ヴァイオリン〕
ボリス・クズネゾフ〔ピアノ〕

ショスタコーヴィチ(ツィガーノフ 編)：
4つの前奏曲 ～24の前奏曲 op.34より
ストラヴィンスキー：イタリヤ組曲
メシアン：主題と変奏
ベートーヴェン：
ヴァイオリン・ソナタ 第9番 op.47「クロイツェル」

2016 北九州国際音楽祭

10.16(日)~11.23(水祝) Kitakyushu International Music Festival

親愛なる、楽友たちへ――

1988年より、長年にわたって歴史を積み重ねてきた北九州国際音楽祭は、もうすぐ30年の節目を迎えようとしています。北九州市における秋の風物詩として、市民の皆様にも親しんで頂けるよう、そして広く西日本の方々にも素晴らしい音楽の数々を発信できるよう、毎年試行錯誤を重ねております。本稿ではとくに、北九州国際音楽祭でしか聴くことのできない「オリジナル」企画についてご紹介いたします。

マイスター・アールト×ライジングスター オーケストラは、北九州国際音楽祭の「顔」としてすっかり定着しました。2013年、音楽界の第一線で活躍するベテラン奏者の「マイスター・アールト」組と、これからの音楽界を背負って立つ若手奏者の「ライジングスター」組が、互いの経験と若さを補い合いながら音楽を牽引する、他では聴くことのできないオーケストラです。NHK交響楽団の第1コンサートマスターを務める、北九州市出身の篠崎史紀のリーダーシップのもと、指揮者を置かず、大きなアンサンブルとしての可能性を追求する形で、2015年にはプロコフィエフ、モーツァルト、メンデルスゾーンが演奏されました。今年は結成当時の原点に戻り、ベートーヴェンの交響曲第1番、第8番、第7番をじっくりお楽しみ頂きます。

「歌曲」の魅力に触れて頂くべく、西日本工業倶楽部の親密な空間でお聴きいただくシリーズは今年で2年目を迎えます。昨年に引き続き、日本のオペラシーンを背負って立つ小森輝彦を招き、ブラームスの歌曲『美し

きマゲローネのロマンス』をじっくり歌っていただけることになりました。迫力と繊細さを兼ね備えたその歌声を、これほど間近で聴くことのできる機会は、東京でもほとんどありません。若きプロヴァンスの伯爵とナポリの王女マゲローネ姫の悲恋。彼の切々たる歌声をご堪能いただけます。またとないチャンスです。

また今年は、北九州国際音楽祭ではあまり演奏機会のなかった、ピアノ+ヴァイオリン+チェロという「ピアノ三重奏曲」の組み合わせによる演奏会も実現できることとなりました。音楽界を牽引する若き実力派、米元響子(ヴァイオリン)、上村文乃(チェロ)、菊池洋子(ピアノ)という組み合わせによって、ピアノ三重奏曲の最高峰というべき、ブラームス『ピアノ三重奏曲第1番』作品8を披露します。三者三様の個性がぶつかり合う、手に汗握るやりとりが繰り広げられることでしょう。また、この作品は、ブラームスにしては珍しく、晩年に改訂を施されたバージョンがあり、そちらで演奏されることが普通です。演奏会でもそのバージョンが演奏されますが、今回は終演後のアフタートークとして、本作品の成立過程についてお話し頂くとともに、改訂前のバージョンを一部だけお楽しみいただけるかも…。こちらも併せてどうぞお楽しみください。

執筆：広瀬大介(ひろせだいすけ)
当音楽祭ミュージック・アドバイザー
音楽学・音楽評論家



篠崎史紀
[ヴァイオリン]
©Koichi Miura



岩倉万希子
今年6月にヴァン
ジャ・ブシーホダ国
際音楽コンクール
第1位受賞!

北九州市出身の出演者たち

篠崎史紀 [NHK交響楽団第1コンサートマスター]
双紙正哉 [東京都管第2ヴァイオリン首席奏者]
田中香織 [国立音大クラリネット非常勤講師]
岩倉万希子 [ヴァイオリン/ウィーン市立芸術音楽私立大学]

10月16日(日) Opening Concert マイスター・アールト × ライジングスター オーケストラ



マイスター・アールト × ライジングスター オーケストラ

イメージ写真

ベートーヴェン：交響曲 第1番 ハ長調 op.21
ベートーヴェン：交響曲 第8番 ヘ長調 op.93
ベートーヴェン：交響曲 第7番 イ長調 op.92
※14:20～プレ・ステージコンサートもあります。

10月20日(木)

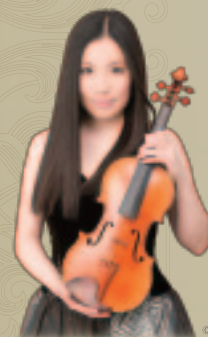
Salon Concert

小森輝彦 [バソーン]

ブラームス：連作歌曲集
ティークの「美しきマゲローネ」からの
ロマンス op.33
※終演後、庭園でアーティストと交流できる
ティーパーティーもお楽しみいただけます。

アーティストに聴く!

♪アンサンブルの魅力とブラームス「ピアノ三重奏曲」の聴きどころ♪



©武蔵 章

よねもと きょうこ
米元響子
[ヴァイオリン]

やはり相手あつてのensemble(英語ではtogether)です。一人では起こり得ないことが毎回おこり、それも二度と同じでないという新鮮さと、ハラハドキドキした感じがなんとも好きです。そんな瞬間の連続を楽しめるところが室内楽の醍醐味です。今回のピアノトリオは、ブラームスがかなり若い時に作曲しています。後に改訂されている曲との比較は、彼の作曲観の変化も知ることができます。楽章ごとにロ長調・ロ短調の繰り返し定まらない心情を表現しているのか、どこからも二面性のあるブラームスを感じられます。そんな若い作品ながら洗みのあるブラームスを、素晴らしいピアニスト・チェリストとの共演でどんな演奏になるのでしょうか、私自身も楽しみです。



©K.Miura

かみむら あやの
上村文乃
[チェロ]

チェロは、ソロとアンサンブルの時とで役割が少し変わります。チェロは元々伴奏楽器で、高音で奏でられるメロディーを低音で支える役目がある縁の下力持ち。アンサンブルにとっては欠かせない楽器です。そして、時折見せるメロディーも実はとても重要なところ!今回のピアノトリオでも、口数は少ないけれど、ひと言に重みがある、そんな場面がところどころあるので探してみてください。ヴァイオリンの美しいメロディ、ピアノのあたたかいハーモニー、チェロの重々しい響きと、様々な役割を感じつつ、すべてが合わさった時の音に包み込まれるような充実を感じていただけたらと思います。

きくち ようこ
菊池洋子
[ピアノ]



©Marco Borggreve

アンサンブルでは、共演者の音楽性や個性に私の気持ちと音が寄り添うよう、音を耳と心で聴きながら演奏する事を常に心がけています。今回のピアノトリオは、全4楽章を通して、ヴァイオリンとチェロはまるでクララとブラームスの会話のように私には聞こえます。優しくあたたかいブラームスのクララへの愛のささやきや悲しみをチェロが奏で、それに応えヴァイオリンが美しく包み込み、ピアノが対話を支えています。今回初めて共演する米元さん、上村さんの投げかけてくる会話にどのように応えられるか、私達の音楽の会話を皆さまにお聴きいただきたいです。

11月12日(土) Concert

シュベルト：幻想曲 ハ長調 op.159,D.934 (米元・菊池)
ベートーヴェン：モーツァルト「魔笛」の“恋を知る者たちは”の主題による
7つの変奏曲 変ホ長調 WoO.46 (上村・菊池)
カサド：親愛なる言葉 (上村・菊池)
ブラームス：ピアノ三重奏曲 第1番 ロ長調op.8(米元・上村・菊池)

CHECK! 音楽祭ホームページで、3人へのインタビュー公開中!

参加募集
アーティスト・トーク on ステージ
[進行役]広瀬大介 音楽学・音楽評論家 当音楽祭ミュージック・アドバイザー
終演後、3人の魅力とブラームスのピアノ三重奏曲 第1番 第1楽章を演奏付で徹底解剖!
チケット購入後にTELまたはホームページからお申込みください。
■事前申込締切 11月10日(木)必着(※当日受付有。但し座席は事前申込者優先。)